



かきせ通信

4月

2026

発行：集落活動センター かきせ（43-3306）

139年ありがとう!!「田ノ口小学校」

3月22日（日）、田ノ口小学校で「卒業式」、並びに「休校式典」が行われました。

近年は児童数が減少し、2025（令和7）年度の児童数は5名（2年生：2名・6年生：3名）、学級数は“複式1学級”となりましたが、5名の児童は“きょうだい”のような距離感で、互いに助け合ってきました。

「卒業式」では、東卓志校長から6年生に最後の卒業証書が手渡され、「ぜひふるさとのことを学び、ふるさを愛し、ふるさを語れる人に育ててほしいと思います。田ノ口小学校で苦楽を共にしてきた同級生はこの3名だけです。いつまでも大切な仲間であってください」と、伝えました。

また、卒業する児童たちからは、「緊張したけど最後までやり切れて良かったです。みんなで休み時間とかにたくさん遊んで楽しかった（深木遥真さん）」、「人数は少なかったけど、みんなで遊んだりして楽しかった。最後だから寂しいです（松本貴太さん）」、「開校から139年続いて最後だからすごい緊張したけど楽しく卒業できて良かったです。中学校ではいろんな人と話して、たくさん友達を作りたいです（有友日葵さん）」など、思い出や希望を語りました。

退場の際には花束を受け取り、参加されている皆さんからの拍手で送り出され、笑顔で花のアーチをくぐり、教室に帰った児童たちは、保護者から“思い出をつづったスライドショー”も披露され、仲間との楽しい時間が次々に思い起こされ、笑顔いっぱいの新たな旅立ちとなりました。



入学式での3名



こんなに成長しました

深木遥真さん・有友日葵さん・松本貴太さん



在校生の松本兼芯さん・矢野奨馬さん・担任の森先生は、4月から「入野小学校」へ通います